

花矢図書館だより

8
2020



大館市立花矢図書館
TEL・FAX
0186(46)1557
火～金：9:00～19:00
土・日：9:00～17:00

【一般書】

明日の自分が確実に変わる10分読書 (吉田 裕子)
日曜の夜、明日からまた会社かと思った時に読む

40の物語
119番と平穏死 (長尾 和宏)
奈落で踊れ (月村 了衛)
生かさず、殺さず (久坂部 羊)
家族じまい (桜木 紫乃)
きたきた捕物帖 (宮部 みゆき)
恋愛未満 (篠田 節子)
憂き世に花を (吉川 永青)
じんかん (今村 翔吾)
焦眉 警視庁強行犯係・樋口顕 (今野 敏)

カインの傲慢 (中山 七里)
新任警視 (古野 まほろ)
ヒソップ亭 湯けむり食事処 (秋川 滝美) 他

【児童書】

超リアル戦国武士と忍者の戦い図鑑
どっちがオス？どっちがメス？学研の図鑑 LIVE
浅井三姉妹(茶々・初・江) 学習まんが日本の伝記
ごきげんな毎日 (いとう みく)
ぼくと母さんのキャラバン (柏葉 幸子)
恋とポテトと夏休み (神戸 遥真)
ほっほっほたる はじめての行事えほん (絵本)
おばあちゃんもこどもです (絵本)
じごくのさんりんしゃ (絵本) 他

◆今月のおすすめ図書◆

『あとを継ぐひと』田中 兆子著

「あとを継ぐ」というのは家業を継ぐということだけではなく、技や思いなどを継いでいくことでもある。

高校卒業と同時に相撲部屋に入門、現在は介護福祉士になった息子。父は、力士も介護士も、どうしても好きになれず…(「後継ぎのいない理容店」)。「受け継ぐ」ものを描いた全6篇。生き方を見つめる仕事小説集。

『ぼくだってとべるんだ』絵本

ほかの鳥のように飛びたいと願う小さなペンギンのけなげで愛らしい行動と、それを温かく見つめるパパペンギン…幼い心にそっと寄り添う絵本。「ペンギンは空を飛ばないんだ」とパパに言われても、一生懸命羽ばたく練習をする幼いペンギン。でも、誤って海の中へ。ペンギンは助けに来たパパといっしょに海の中を泳ぎまわりました。ペンギンは言います。「ぼく、海の中で飛んだんだね」。空でなく海を飛べる—それは、ペンギンであることの証。

クラウス・フリューゲ賞ノミネート作品!



◆第163回芥川賞・直木賞◆

芥川賞『首里の馬』高山 羽根子(たかやま はねこ)

沖縄の小さな資料館に中学生のころから出入りする女性が主人公。この島のできる限りの情報が、いつか全世界の真実と接続するように。世界が変貌し続ける今、しずかな祈りが切実に胸にせまる感動作。

芥川賞『破局』遠野 遥(とおの はるか)

私を阻むものは、私自身にほかならない。ラグビー、筋トレ、恋愛。ふたりの女を行き来する、いびつなキャンパスライフ。28歳の鬼才が放つ、新時代の虚無。

直木賞『少年と犬』馳 星周(はせ せいしゅう)

家族のために犯罪に手を染めた男。捨てた犬は男の守り神になった一男と犬。仲間割れを起こした窃盗団の男は、守り神の犬を連れて故国を目指す一泥棒と犬。壊れかけた夫婦は、その犬をそれぞれ別の名前で呼んでいた一夫婦と犬。体を売って男に貢ぐ女。どん底の人生で女に温もりを与えたのは犬だった一娼婦と犬。老獺師の死期を知っていたかのように、その犬はやってきた一老人と犬。震災のショックで心を閉ざした少年は、その犬を見て微笑んだ一少年と犬。犬を愛する人に贈る感涙作。

◆今月のテーマ◆

大人向け 『夏満喫!』
子供向け 『うみ』



◆おはなし会◆

日時 8月5日(水)
10:30~11:00
場所 花矢図書館 児童室

